



絢爛豪華な時代行列が10万人を魅了する！

～ 『第26回照姫まつり』開催（事前のお知らせ）～

と き	4月28日(日)午前10時～午後3時30分	交通機関：西武池袋線 石神井公園駅南口徒歩10分（会場周辺で交通規制が行われるため、車での来場はできません。）
と ころ	都立石神井公園(石神井台1-26-1)とその周辺	

28日、都立石神井公園とその周辺で、第26回照姫まつりが開催される。このまつりは、練馬の春の祭典として長く親しまれているもので、最大の見どころは、華やかで美しい時代衣装を身にまとった照姫を中心に、勇ましい鎧姿の武者などで構成された約100人の時代行列。公園周辺の約2.5kmをおよそ4時間かけて練り歩く。

行列の主役である、照姫・豊島 泰経（としま やすつね）・奥方の三役は区民から一般公募し、公開オーディションで選ばれた。

公園内には地方の物産販売など約80店の模擬店が立ち並び、例年10万人以上の人出で、大きな盛り上がりを見せる。



オーディションで選ばれた三役

【照姫まつり】

照姫は、室町時代中期に石神井城を本拠地とし、栄華を極めていた豊島泰経（としま やすつね）公の娘として語り継がれている。戦乱の中、泰経公は宿敵太田道灌（おおた どうかん）に攻め滅ぼされ、現在の石神井公園にある三宝寺池に飛び込んだ。愛娘の照姫は、泰経公の最期をみると悲しみのあまり自らも池に身を投げ、命を絶ったと言われている。

照姫まつりは、この悲劇のヒロイン照姫をしので行われる時代まつり。命を大切にし、家族・友人・生まれ育った地域を愛し、感謝することをテーマに開催される。昭和63年から始まり、今年で26回目。

主催：照姫まつり推進協議会（照姫まつり実行委員会、練馬区観光協会、練馬区）

【最大の見どころは「時代行列」】

照姫まつり最大の見どころは、照姫、泰経公、奥方を中心に、華やかな衣装の姫や勇ましい武者にふんした約100人が石神井公園周辺を練り歩く時代行列。行列の他にも、石神井公園内の野外ステージで行われる出陣式で、泰経公の掛け声で家臣たちが「エイエイオー！」という勇ましい闘（とき）の声をあげる様子や、照姫や奥方等の美しい舞に会場は大いに盛り上がる。

行列の主役となる三役は区民から一般公募し、2月の公開オーディションで選ばれた。第26代照姫役を区内在住の高校3年生の来代 ひより（きただい ひより）さん（17歳）、豊島泰経公役を団体職員の清澤 洋一（きよさわ よういち）さん（49歳）、奥方役を吉田 恒子（よしだ つねこ）さん（53歳）がそれぞれ演じる。また、行列を彩る三役以外の姫や武者も公募で選ばれた。

【迫力のパフォーマンス！災害協定を結ぶ10自治体の首長の紹介も！】

会場内の2つのステージでは、お囃子やよさこい踊りのほか、キッズダンスやヒップホップダンスなどが披露され、まつりを盛り上げる。また、今回は練馬区と災害時相互援助協定を締結している長野県上田市など、10自治体の首長をまつりに招待しステージで紹介する。

さらに、石神井公園内には約80店の模擬店が出店し、定番の焼きそばやフランクフルトのほか、練馬や地方の物産品（長野県上田市、群馬県前橋市、埼玉県上尾市など）が販売される。

【問い合わせ】区民生活事業本部 産業経済部 商工観光課観光係 電話 03-5984-1032